

港区立小中学校 学校案内

令和8年度



ONARIMON



SHIBA



AKABANE



SHIBAURA



SHIBAHAMA



MITA



TAKANAWADAI



SHIROKANE



KONAN



AZABU



NANZAN



HOMMURA



KOGAI



HIGASHIMACHI



AKASAKA



AOYAMA



SEINAN



ONARIMON



MITA



TAKAMATSU



KONAN



ROPPONGI



KORYO



AKASAKA



AOYAMA



ODAIBA
KOYO



港区教育委員会



SHIROKANENOOKA

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和

を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わるこ

とはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、

生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生

まれ育つこどもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持すること

を求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、

心から平和の願いをこめて港区が平和都市であること

を宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

保護者の皆様へ

港区教育委員会では、目指すべき子どもの姿「他者を思いやる心を持ちながら、自ら学び、考え、行動し、心豊かに生きる子ども」の実現に向けて、地域や伝統に即した特色ある開かれた学校づくりに取り組んでいます。

港区では、国際色豊かな地域特性を生かし、小・中学生を対象にオーストラリアでのホームステイや現地校への体験入学を行う海外派遣事業に加えて、国際理解教育の集大成として、区立中学校3年生を対象にシンガポールへの海外修学旅行を実施しています。さらに、子どもたちが海外に興味をもち、将来の進路を幅広く選択できるよう、令和7年度から海外留学支援事業を拡充しています。

また、GIGAスクール構想実現のため、LTEタブレット端末への更新やGoogle for Educationを活用した複線型授業の全校実施などに全国に先駆けて取り組んでいます。

学校給食では、令和5年9月から給食費の不徴収を実施しています。令和7年度には、食育を推進するため、児童・生徒が農業に係る環境への理解のきっかけとなるよう、全区立小・中学校で、12月8日の「有機農業の日（オーガニックデイ）」に合わせ、有機農産物を使用したオーガニック給食を提供します。

さらに、子どもたちの多様な可能性を育むため、区立小・中学校では計算ドリルや理科教材などを公費で負担しています。この取組を推進し、魅力的な学びの支援を充実させるため、令和7年度から児童・生徒が一律に使用する補助教材及び学習材料を所得制限なしで無償化しています。

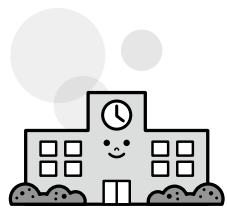
その他にも、「学校に行きたくてもいけない」という悩みを抱える中学生を対象にした「学びの多様化学校 Minato School」を、令和7年4月から御成門学園御成門中学校の分教室として開設しました。正規の教職員が配置され、生徒一人ひとりのチャレンジ意欲や個性・能力を伸ばす指導を行っています。

本冊子では、区立小学校19校、区立中学校10校（うち小中一貫教育校4校）の概要をまとめています。区立小・中学校の特色を御理解いただくとともに、学校を選択する際に御活用いただければ幸いです。

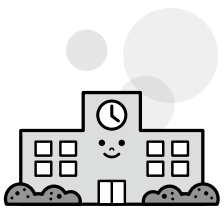
来春、期待と意欲をもって御入学いただきますお子様を、全ての区立小・中学校でお待ちしています。

令和7年9月

港区教育委員会教育長 浦田 幹男



目次



●学校選択希望制について	1
●港区立小・中学校の位置・通学区域一覧	2
●港区の幼・小中一貫教育について	3
御成門アカデミー	4
三田アカデミー	6
高松アカデミー	8
港南アカデミー	10
白金の丘アカデミー	12
六本木アカデミー	14
高陵アカデミー	16
赤坂アカデミー	18
青山アカデミー	20
お台場アカデミー	22
●小学校	
芝小学校	24
赤羽小学校	26
芝浦小学校	28
芝浜小学校	30
御田小学校	32
高輪台小学校	34
白金小学校	36
港南小学校	38
麻布小学校	40
南山小学校	42
本村小学校	44
筈小学校	46
東町小学校	48
青山小学校	50
青南小学校	52
●中学校	
三田中学校	54
高松中学校	56
港南中学校	58
六本木中学校	60
高陵中学校	62
青山中学校	64
●小中一貫教育校	
御成門学園 御成門小・中学校	66
白金の丘学園 白金の丘小・中学校	70
赤坂学園 赤坂小・中学校	74
お台場学園 港陽小・中学校	78
●港区の特別支援教育について	82
●港区の日本語学級・English Support Courseについて	83
●「放課GO→J」・「放課GO→クラブ」について	84

学校選択希望制について

港区では、お住まいの住所地の通学区域の学校に就学することを原則としていますが、希望する場合には、入学する学校を選択できる「学校選択希望制」を実施しています。

令和8年4月新入学対象者

小学校 平成31年(2019年)4月2日生～令和2年(2020年)4月1日生
中学校 平成25年(2013年)4月2日生～平成26年(2014年)4月1日生

選択希望できる学校の範囲

小学校 通学区域の学校(指定校)又は隣接校
中学校 通学区域の学校(指定校)又はその他の港区立全中学校
※選択希望を受け付けることができない学校・学年がありますので、事前に学務課にお問合せください。

選択の方法(新入学の場合)

■学校選択希望票の送付※

10月中旬に、対象者の皆さんに関係書類をお送りします。

10月末になっても書類が届いていない場合や紛失した場合は、お問い合わせください。

※外国籍のお子さんは事前に申込みが必要です。住民登録のある方には10月上旬に入学申込み手続きに関するご案内をお送りします。

■学校選択希望票の申請

11月上旬締切

■応募状況の公表

11月下旬に区立小・中学校、区立幼稚園、区立保育園等に掲示します。また区のHPにも掲載します。

■抽選の実施

学校毎に入学可能人数を「受入れ可能数」として設定します。「受入れ可能数」を超えて応募があった場合、通学区域外からの入学希望者を対象に抽選を行うことがあります。

■就学通知書の発送

1月中旬

【小学校隣接校一覧】

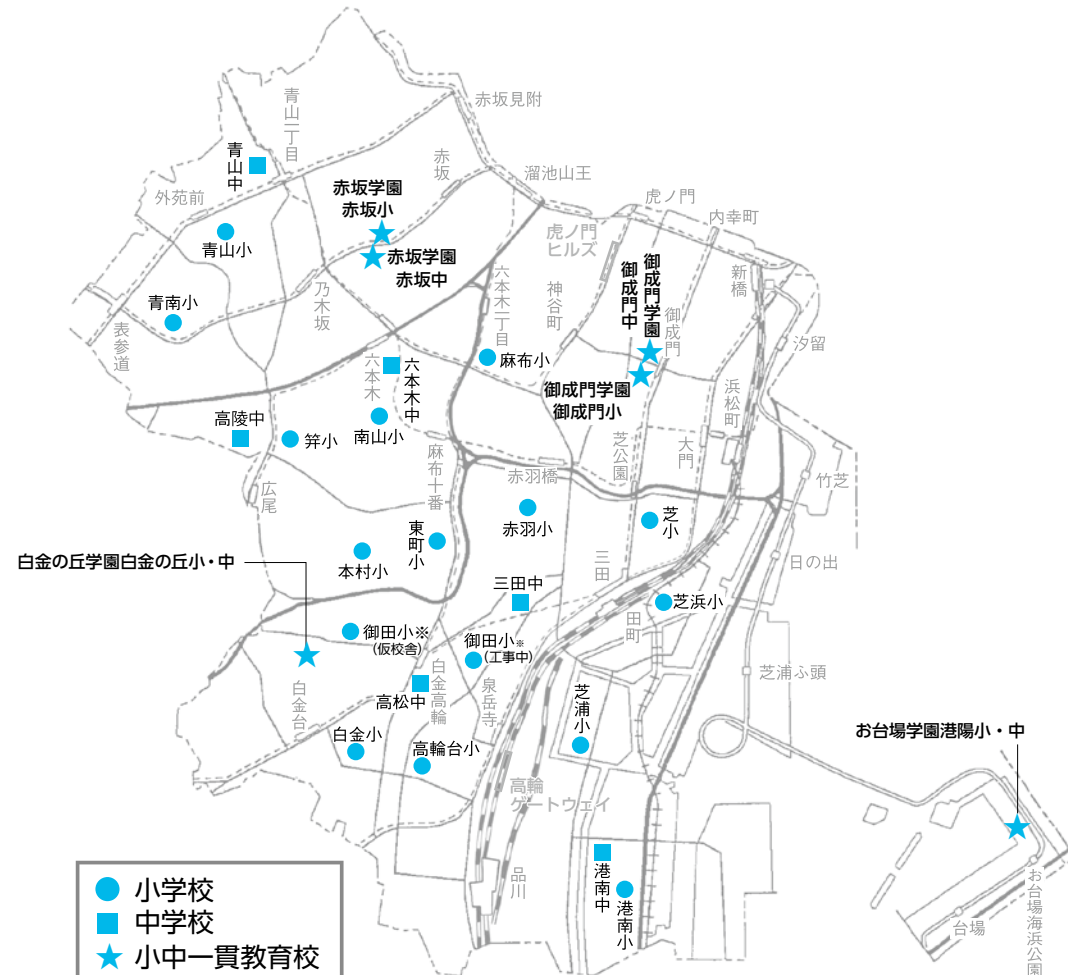
学校名	隣接校
御成門学園 御成門	赤坂学園赤坂・麻布・赤羽・芝・お台場学園港陽
芝	御成門学園御成門・赤羽・御田・芝浜・お台場学園港陽
赤羽	御成門学園御成門・麻布・東町・御田・芝
芝浦	御田・芝浜・高輪台・港南・お台場学園港陽
芝浜	芝・芝浦・御田・お台場学園港陽
御田	芝・赤羽・東町・ 白金の丘学園白金の丘・高輪台・芝浦・芝浜
高輪台	御田・白金の丘学園白金の丘・白金・港南・芝浦
白金	高輪台・白金の丘学園白金の丘
白金の丘学園 白金の丘	御田・東町・本村・白金・高輪台
港南	芝浦・高輪台・お台場学園港陽
麻布	御成門学園御成門・赤坂学園赤坂・青山・筈・南山・東町・赤羽
南山	麻布・筈・本村・東町
本村	南山・筈・白金の丘学園白金の丘・東町
筈	麻布・青山・青南・本村・南山
東町	麻布・南山・本村・白金の丘学園白金の丘・御田・赤羽
赤坂学園 赤坂	青山・麻布・御成門学園御成門
青山	赤坂学園赤坂・青南・筈・麻布
青南	青山・筈
お台場学園 港陽	御成門学園御成門・芝・芝浦・港南・芝浜

学校を選ぶときのお願い

- ◎通学は、徒歩又は電車・バスを利用してください。通学のための自転車の利用や車での送迎は禁止しています。通学は毎日のことですので、お子さんの通学にかかる負担等を考慮し、学校を選択してください。また、学校までの経路の安全性についても事前に確認をお願いします。
- ◎学校の教育活動は、保護者や地域の皆さんの理解と協力によって支えられています。入学後は、学校行事、PTA活動、地域の行事等へ積極的に参加・協力をお願いします。

【問い合わせ先】学務課学事係 電話 3578-2111(代表) 内線 2726～2729

港区立小・中学校の位置



※御田小学校は改築のため令和6年4月から令和10年12月まで（予定）、白金3-18-2の旧三光小学校校舎に移転中です。

港区立小・中学校通学区域一覧表

小学校 学校名	通 学 区 域	中学校 学校名	小学校 学校名	通 学 区 域	中学校 学校名
御成門学園 御成門	海岸1丁目 東新橋1丁目、2丁目 新橋1～6丁目 西新橋1～3丁目 浜松町1丁目、2丁目 芝大門1丁目、2丁目 芝公園1～3丁目、4丁目7番～10番 虎ノ門1～5丁目 愛宕1丁目、2丁目 麻布台1丁目11番	御成門	麻 布	芝公園4丁目1番～6番、 麻布狸穴町、麻布永坂町 麻布台1丁目1番～10番、2丁目、3丁目 六本木1丁目、3丁目、4丁目 六本木5丁目1番～8番・15番～18番 六本木7丁目1番～22番 東麻布1～3丁目	六 本 木
			南 山	麻布十番1丁目、2丁目1番～8番 元麻布1丁目1番～4番、2丁目5・6番・11番～13番 元麻布3丁目1番～3番・5番～13番 六本木5丁目9番～14番、6丁目	
芝	芝1丁目、2丁目、3丁目4番～6番、4丁目 芝浦1丁目1番～5番 海岸2丁目	三 田	東 町	麻布十番2丁目9番～21番、3丁目、4丁目 南麻布1丁目3番～24番、2丁目2番～8番・10番～13番 元麻布1丁目6番・7番	高 陵
赤 羽	芝3丁目1番～3番・7番～43番 三田1丁目、2丁目		本 村	南麻布1丁目1番・2番・25番～27番、2丁目1番・9番・14番 南麻布3丁目1番～21番、4丁目1番～12番 元麻布1丁目5番、2丁目7番～10番・14番	
御 田	芝5丁目 三田3～5丁目 高輪1丁目4番・5番	高 松	弁	南麻布5丁目 元麻布2丁目1番～4番、3丁目4番 西麻布1丁目、2丁目1番～17番・20番～26番 西麻布3丁目、4丁目 六本木7丁目23番	赤 坂 学 園
高輪台	高輪1丁目6番～27番、2～4丁目		赤坂学園 赤 坂	六本木2丁目 元赤坂1丁目、2丁目 赤坂1～9丁目 南青山1丁目13番～26番	
白 金	白金2丁目6番・7番 白金台1～3丁目、4丁目1番～5番・7番～19番 白金台5丁目13番～25番	白 金 の 丘 学 園	青 山	南青山1丁目1番～12番、2丁目、3丁目1番～4番 南青山4丁目1番～9番 北青山1丁目、2丁目、3丁目1番～4番	青 山
白金の丘学園 白金の丘	南麻布2丁目15番、3丁目22番、4丁目13番～15番 高輪1丁目1番～3番 白金1丁目、2丁目1番～5番、3～6丁目 白金台4丁目6番・20番、5丁目1番～12番		青 南	西麻布2丁目18番・19番 南青山3丁目5番～18番、4丁目10番～28番、5～7丁目 北青山3丁目5番～15番	
芝 浦	芝浦4丁目 海岸3丁目4番～13番、20番、21番、31番～33番	港 南	お台場学園 港 陽	台場1丁目、2丁目	お台場学 園
芝 浜	芝浦1丁目6番～16番、芝浦2～3丁目 海岸3丁目1番～3番、14番～19番、22番～30番				
港 南	港南1～5丁目				

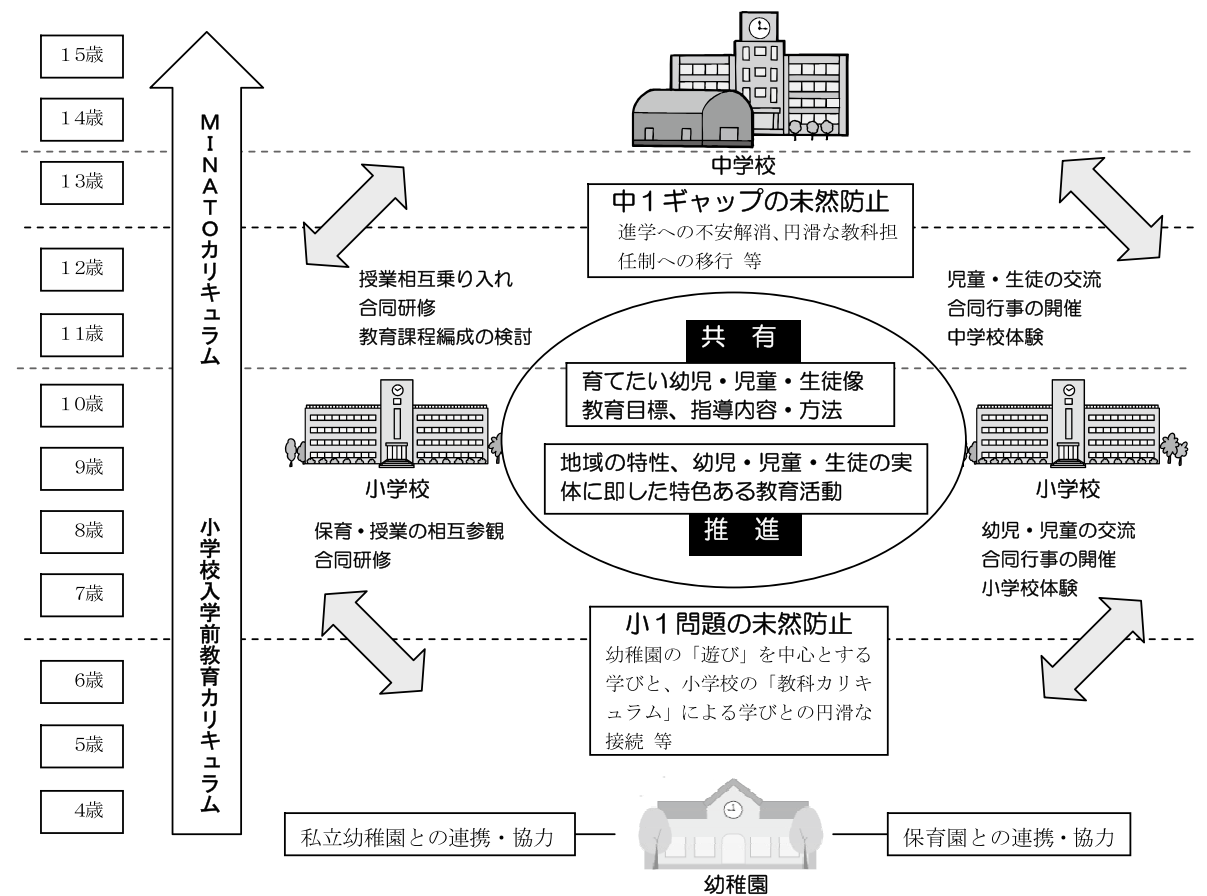
港区の幼・小中一貫教育について

各園・小中学校の伝統、校風、文化を尊重しつつ、各園・小中学校が、中学校通学区域を単位として、授業の質の向上や地域に根ざした教育を進めます。港区の特色を備えた質の高い、幼・小中一貫教育を推進しています。

近年、学校生活への適応という面では、小学校や中学校段階での校種の段差による環境の変化に対応できず、いわゆる小1問題、中1ギャップといわれる不登校などの学校不適応を起こす子どもが増えています。

こうした状況に対応するため、港区教育委員会では、幼児期の教育（3年間）から、小中学校の義務教育（9年間）を連続したものと捉え、12年間を見通した指導方針のもとで子どもたちを育てる幼・小中一貫教育に取り組んでいます。

平成22年4月、港区内で初めての小中一貫教育校「お台場学園」に続き、平成27年4月、区内2校目となる小中一貫教育校「白金の丘学園」、令和5年4月、区内3校目となる小中一貫教育校「赤坂学園」、そして令和6年4月、区内4校目となる小中一貫教育校「御成門学園」を開校しました。現在、中学校通学区域を単位とする10のグループ（アカデミー）すべてにおいて、幼・小中一貫教育の一層の充実を目指し、地域の特色を踏まえた教育活動や幼小中の子どもの交流活動、教員によるMINATOカリキュラムを活用した指導などを実施しています。



小中一貫教育校（★施設一体型 ◎施設隣接型） ※は別施設

- ★お台場アカデミー（お台場学園港陽中・港陽小・にじのはし幼）
- ★白金の丘アカデミー（白金の丘学園白金の丘中・白金の丘小・※三光幼）
- ★赤坂アカデミー（赤坂学園赤坂中・赤坂小・※中之町幼）
- ◎御成門アカデミー（御成門学園御成門中・御成門小）

幼・小中一貫教育（○カリキュラム連携校）

- 港南アカデミー（港南中、港南小、港南幼、芝浦小、芝浦幼、芝浜小）
- 高陵アカデミー（高陵中、弁小、本村小、本村幼）
- 三田アカデミー（三田中、芝小、御田小、赤羽小、赤羽幼）
- 高松アカデミー（高松中、高輪台小、高輪幼、白金小、白金台幼）
- 六本木アカデミー（六本木中、麻布小、麻布幼、南山小、南山幼、東町小）
- 青山アカデミー（青山中、青山小、青南小、青南幼）

【問い合わせ先】
教育指導担当指導主事
電話 5422-1541

御成門アカデミー

令和6年4月1日開校



御成門小学校

御成門アカデミーは、令和6年度から小中一貫教育校としてスタートした御成門小学校と御成門中学校のアカデミーです。



御成門中学校

校名の由来となっている『御成門』は、徳川将軍家の菩提寺である増上寺の裏門で、初めは御成門交差点の位置にありましたが、現在は東京プリンスホテルの敷地内にあります。将軍が参詣する際に用いられたことから『御成門』と呼ばれるようになりました。



小中学校に隣接する芝公園は緑豊かで、区民の憩いの場になっているほか、テレビや映画の撮影も行われています。また、公園内にはみなと図書館があり、児童・生徒にとって、身近な校外での学習の場となっています。

御成門アカデミーの特色と基本計画



Q1 御成門アカデミーの特色は？

A: 小中1対1で施設も隣接しているため、一貫教育を推進しやすい環境です。子ども同士や教職員間も顔を合わせる機会が多いため、交流や連携がしやすいアカデミーです。

また、学区域や町会をはじめ地域・関係諸機関同一のため、9年間という連続した流れで諸活動が浸透しています。



Q3 アカデミーで進めている研究は？

A: 9年間の学びを充実させるために「主体的な判断・行動ができ、地域に貢献する児童・生徒の育成」を研究主題として研究を進めています。

校内研究、相互授業見学を充実させ、教員の学習指導力の向上を図り「主体的・対話的で深い学び」を通して、確かな学力を育成します。教科ごとに課題を共有し、滑らかな接続を目指し、児童生徒の発達や学びの連続性を配慮した教育を推進していきます。



Q2 御成門アカデミーの基本方針は？

A: 「小中一貫教育による学力の向上と児童・生徒の主体的な交流活動の充実」を基本方針としています。

小中合同研究（研究授業、相互の授業参観、合同研究会等）や出前授業等を通して、小中の教員が連携して授業力の向上と、児童・生徒の学力向上を図っています。



Q4 目指す児童・生徒像は？

A: 目指す児童・生徒像は次の3つになります。

- 1 よく考え、自ら進んで学習する人
- 2 他者を尊重し協力してやり遂げる人
- 3 豊かな心とたくましい体をもつ人

人間尊重の精神を基調として、心身ともに健康で知性と感性に富み、将来の国際社会において活躍する人間性豊かな児童生徒の育成を目指しています。



御成門学園御成門小・中学校

御成門アカデミー小中一貫・連携の様子

4月 春の交通安全週間・小中合同挨拶運動

御成門交差点で、児童会と生徒会と一緒に挨拶運動をします。

5月 中学校参観週間

小学校の教員が中学校の授業を参観します。小学校卒業後、中学校で頑張っている姿を披露する機会にもなっています。

6月 小中合同研究会①

小中学校が合同で9年間の学びについて研究しています。6月は、中学校で研究授業を行い、協議会を通して生徒の様子や指導方法の共通理解を図っています。

8月 小学生部活動体験

夏休みの部活動に小学生が参加して、中学生と一緒に活動します。

9月 小中合同研修会② フィールドワーク

発達段階における指導方法を研修するとともに、児童・生徒の様子を把握し、理解を深めるための研究を行います。

10月 合唱コンクール

5～7年生が縦割り班を編成して、地域を巡る活動を行います。

11月 小中合同避難訓練 小中合同落ち葉清掃

中学校の体育館で行われる「合唱コンクール」のリハーサルの様子を高学年の児童が見学します。中学生の素晴らしい歌声に小学生は刺激を受けています。

2月 中学校参観週間 小中合同研修会③

朝、お互いの学校の校門前を清掃します。

3月 卒業式

アカデミーの研究を検証するため中学校の教員が小学校を参観し、研究協議を行います。次年度、中学校に入学する児童の様子を知る機会にもなり、9年間の継続した指導に生かしていきます。



これまでに実施した小中一貫の取り組みです。令和6年度から小中一貫教育校になり、さらに交流を深めていきます。

特色ある活動やクラブ・部活動

御成門学園 御成門小学校 <https://onarimon-es.minato-ky.ed.jp/>

特色ある活動

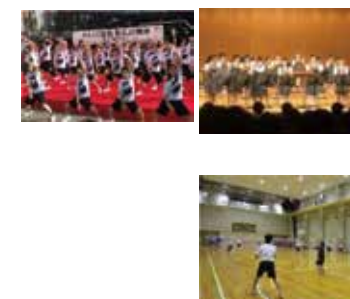
- ☆読書タイム ☆算数タイム ☆国際交流 ☆縦割り班活動 ☆地域との交流
- ☆離島の小学校との交流会 ☆日本伝統文化の体験 ☆音楽鑑賞教室
- ☆オリンピック・パラリンピック教育
- ☆地域清掃(落ち葉掃き)
- ☆環境教育(ビオトープ、コンポスト)
- ☆オランダ大使館訪問



御成門学園 御成門中学校 <https://onarimon-js.minato-ky.ed.jp/>

特色ある活動

- ☆図書委員会による地域での読み聞かせ会
- ☆スウェーデン大使館との交流 ☆交通安全運動
- ☆地域防災訓練(芝地区防災訓練に参加) ☆地域清掃(落ち葉掃き)
- ☆東京慈恵会医科大学附属病院との連携学習
- ☆オリンピック・パラリンピック教育の充実 ☆地域行事への参加
- ☆運動会ダンスコンテスト ☆体育授業におけるダンス学習の充実



部活動

- バスケットボール部(男子・女子)
- ダンス部 水泳部 美術部 吹奏楽部
- パソコン科学部 ソフトテニス部(男子・女子)
- 野球部 多言語部
- バドミントン部(男子・女子)

	住所	電話
御成門学園 御成門小学校	港区芝公園3-2-4	3431-2766
御成門学園 御成門中学校	港区西新橋3-25-30	3436-3568

三田アカデミー

4校1園カリキュラム連携型の幼・小中一貫教育の推進

目指す幼児・児童・生徒像

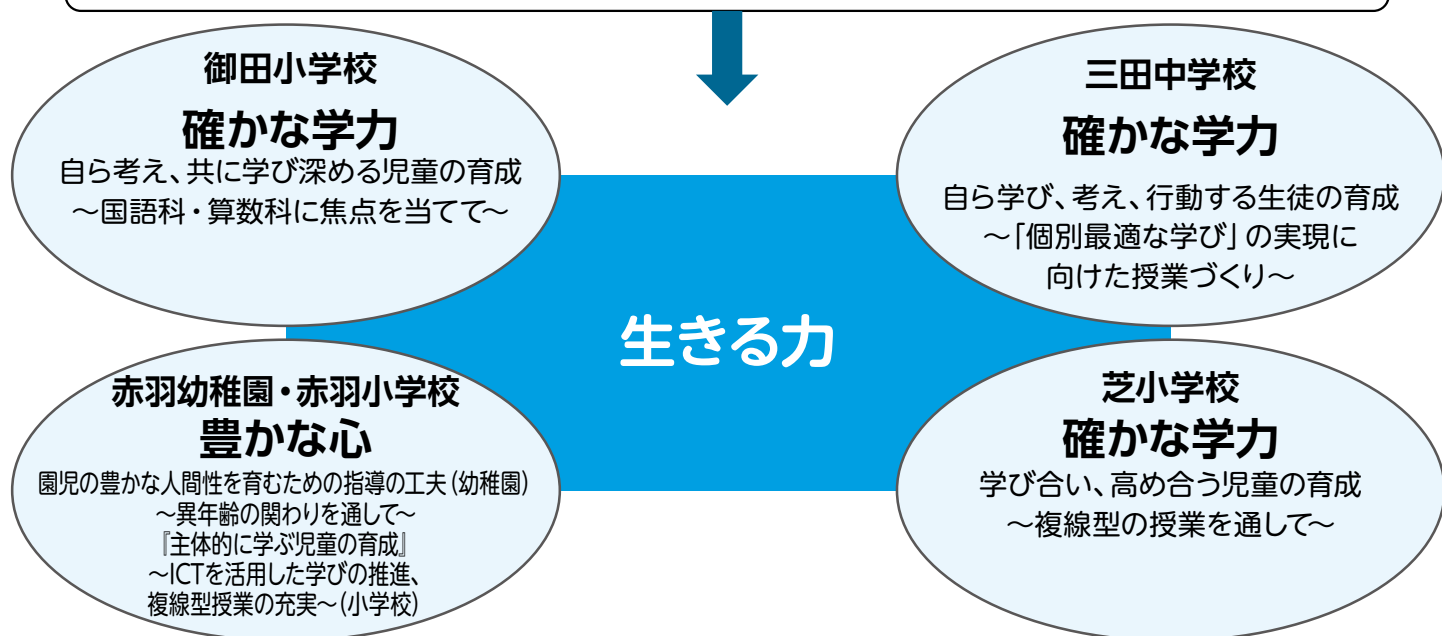
- ともに生きるひと
- 自ら行動するひと
- 社会に役立つひと

生活指導目標

あいさつ：明るく元気にあいさつします。
聞く態度：体を向けて、顔を見て話を聞きます。
時間：決められた時間を守ります。

三田アカデミーの研究

研究主題 ともに生きる・自ら行動する・社会に役立つ子供の育成



授業研究 4校1園で授業を見合います。他校の教員とチームティーチングを行うこともあります。



特色ある教育活動・取組



合唱コンクール縦割り練習見学
小学校高学年の児童が中学生の合唱を聴きます。



職場体験

三田中学校の生徒が三田アカデミーの幼稚園や小学校で職場体験をします。



赤羽幼稚園・赤羽小学校・中学校交流
三田アカデミーの小学校・中学校と交流しています。



三田アカデミー子どもサミット
児童会・生徒会であいさつ運動を実施。その方法や結果などについて報告。



三田中学校作品展アカデミー交流
3校1園の作品を展示します。



出前授業
中学校の教員が小学校で授業を行います。



あいさつ運動
4校で取り組みます。



三田中学校体験授業・オープンキャンパス
年に2回行います。



	住所	電話		住所	電話
赤羽幼稚園	港区三田2-6-2	3452-0246	芝小学校	港区芝2-21-3	3456-3072
赤羽小学校	港区三田2-6-2	3451-1988	御田小学校	港区白金3-18-2	3473-3436
三田中学校	港区三田4-13-13	5441-7348			

※御田小学校は令和6年4月から令和10年12月まで(予定)、白金3-18-2の旧三光小学校校舎に移転中です。

高松アカデミー

高松アカデミーにおける幼・小中一貫教育

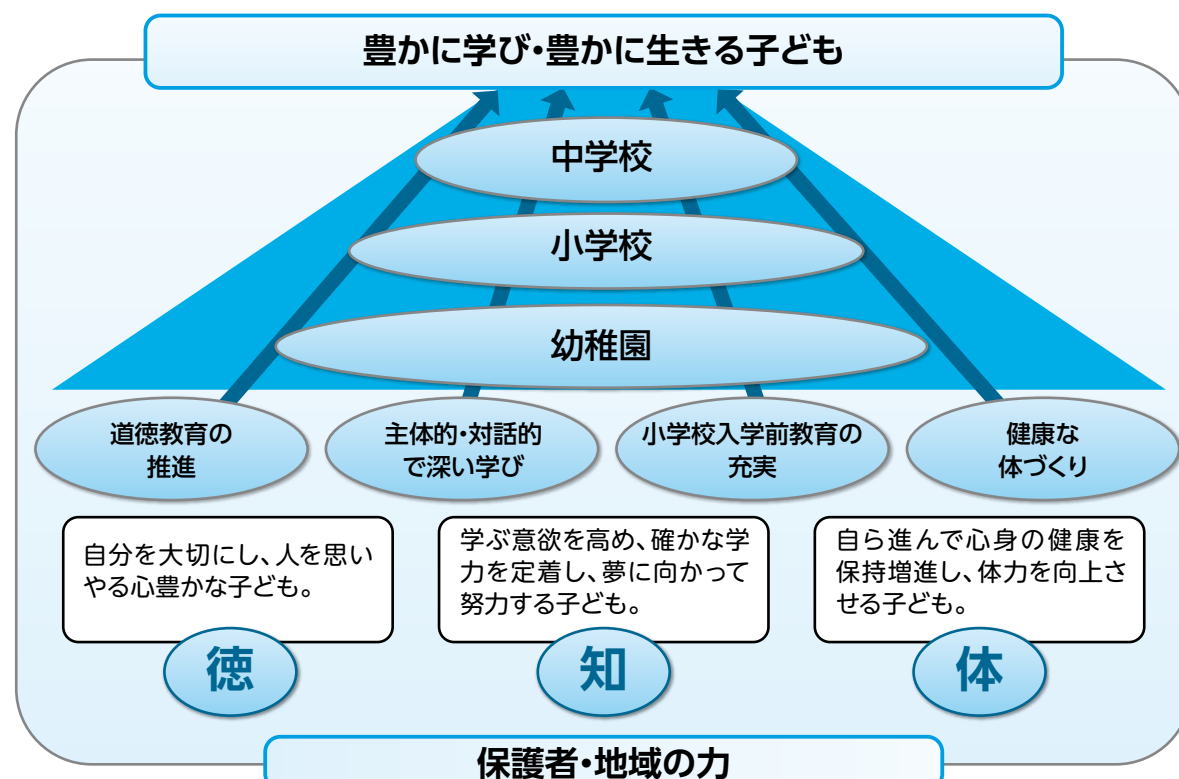
地域に信頼され、子ども・保護者と共にある幼稚園・小中学校
～豊かに学び、豊かに生きる子どもを育成します～

高松アカデミーが目指す幼児・児童・生徒像

- 1.自分を大切にし、人を思いやる心豊かな子ども【徳】
- 2.学ぶ意欲を高め、確かな学力を定着し、夢に向かって努力する子ども【知】
- 3.自ら進んで心身の健康を保持増進し、体力を向上させる子ども【体】

高松アカデミーの主な活動

- 1 テーマを設定し、研究保育・研究授業、合同研究協議会を行うことにより、一貫教育カリキュラムを意識した保育・授業づくりにつなげます。
研究テーマ「コミュニケーション力の向上」
- 2 幼稚園だより・学校だよりを通して学校間の相互理解を図ります。
- 3 幼・小、小・中、幼・中の交流活動を計画的に設定し、内容を充実させていきます。
- 4 教職員同士の交流・連携の充実を図ります。
- 5 「MINATOカリキュラム」を基本とした12年間を見通した実践を行います。
- 6 小学校就学前カリキュラムや各園・学校の生活のきまりを互いに確認し、生活指導の系統化を図ります。



これからの社会を担う子どもにとって欠かせない能力や心情の育成を目指し、
高松アカデミーでは連携教育を推し進めています

実践例1 授業研究・情報交換

『港区学校教育推進計画』基本目標に基づいた分科会を組織して、研究保育・研究授業を行っています。分科会ごとに研究協議を行い、校種を越えて学びを深めています。



実践例2 施設利用

幼児が小学校・中学校の校庭や広場、体育館などで遊んだり、思い切り体を動かしたりして楽しんでいます。幼稚園の運動会を小学校や中学校で行うこともあります。



実践例3 小学校・中学校連携

中学生と小学6年生が交流会を行っています。まず中学校の授業を体験します。次に中学校の生徒会役員による学校生活の説明があり、最後に部活動を体験します。



実践例4 幼稚園・中学校連携

中学2年生が職場体験として、幼稚園で、教師の仕事を経験します。幼児の遊ぶ姿や教師の関わり方を通して、幼稚園の教師の仕事についての理解を深めます。



実践例5 幼稚園・小学校連携

幼児が小学生と絵本の読み聞かせやゲームを通して楽しく交流をしています。また、小学1年生の授業を体験したり、5年生と交流したりする機会を設け、関わりを深めています。



実践例6 あいさつ運動

アカデミー内であいさつの強化週間を作り、あいさつ運動に取り組んでいます。保護者・地域の方々とふれあいの場となるほか、あいさつの大切さを再確認できる機会となっています。



これらの実践により、各園・各校の教育の充実を図るとともに、幼・小・中の校種を越えた交流活動を促進し、次の段階への不安感を軽減し、期待を高められるようにしています。また、他者のための活動や自己肯定感を高める活動などを通して、豊かな心を育んでいます。

	住所	電話		住所	電話
高輪幼稚園	港区高輪2-12-31	3447-3356	白金台幼稚園	港区白金台3-7-1	3443-5666
高輪台小学校	港区高輪2-8-24	5447-0616	白金小学校	港区白金台1-4-26	3441-5407
高松中学校	港区高輪1-16-25	3441-6239			

港南アカデミー



芝浦幼稚園 港南幼稚園 芝浦小学校 芝浜小学校 港南小学校 港南中学校

港南アカデミーとは

確かな学力

【「気付き」の芽生え】→【問題解決活動】

自ら活動する中で、研究したり表現したりすることを通じて様々なことに気付き、考え、問題を積極的に解決しようとする子

港南アカデミーが目指す子ども像

健康・体力

【主体的な運動】

自ら体を動かしたり、健康に関心をもって健康・体力の維持・増進に努めたり、たくましく生きる力をもつ子

豊かな人間性

【人との関わり】【自己肯定感の向上】

人と関わりながら協調性や思いやりを身に付け、様々な事象に感動する豊かな感受性をもつ子

地域の特徴

- 令和4年4月に芝浜小学校が開校し、2園4校となり、幼児・児童・生徒合わせて3,300名を超す子どもが在籍している。
- 幼・小中の交流、連携が活発である。
 - ・施設隣接型の連携の推進（港南幼稚園・港南小学校・港南中学校）
 - ・カリキュラム連携型による連携の推進（芝浦幼稚園・芝浦小学校・芝浜小学校・港南中学校）
- 高層マンションが立ち並び、集合住宅居住の割合が高い地域である。

研究活動（研究保育・研究授業）

今年度の研究テーマ 『幼・小中一貫教育における豊かな学びの実現』

○年3回の研究保育・研究授業を行い、協議することを通して保育・授業改善に取り組んでいます。



6月 芝浦小学校

「豊かな学び」を「新たな知識や技能を習得・活用するとともに、自分の考えが深まる学び」と捉え、授業を実践し、協議しました。



9月 港南中学校

「幼・小中一貫教育における豊かな学びの実現」（～いじめに関する道徳の教材を通して～）を主題として、分科会を設けて協議しました。



11月 芝浦幼稚園

保育参観や写真を用いた「環境の構成」に着目した説明を行い、分科会を設けて環境の構成についての協議を行いました。

港南アカデミーの交流活動

一緒に体験しよう



11月「作品展」交流～こうなんハッピーパーク～
(5歳児と1年生) (港南幼稚園・港南小学校)



11月「給食体験」5歳児
(芝浦幼稚園・芝浦小学校)

思いやりをもって関わろう



1月「読み聞かせ」(5歳児と5年生)
(港南幼稚園・港南小学校)



12月「あきまつり交流」(5歳児と1年生)
(芝浦幼稚園・芝浜小学校)

働く楽しさを発見しよう



9月「職場体験」(全園児と中学2年生)
(港南幼稚園・港南中学校)



9月「職場体験」(全園児と中学2年生)
(芝浦幼稚園・港南中学校)

地域や伝統文化を知ろう



11月「総合防災訓練」(園児・児童・生徒)
(港南幼稚園・港南小学校・港南中学校)
今年は雨天のため港南中生のみで活動



6月「なぎなた部との交流」5歳児と中学生
(芝浦幼稚園・港南中学校)

	住所	電話		住所	電話
芝浦幼稚園	港区芝浦4-8-18	3452-0574	港南幼稚園	港区港南4-3-27	3471-7347
芝浦小学校	港区芝浦4-8-18	3451-4992	芝浜小学校	港区芝浦1-16-31	3769-3051
港南小学校	港区港南4-3-28	3474-1501	港南中学校	港区港南4-3-3	3471-0238

白金の丘アカデミー



目指す幼児・児童・生徒像

- ☆豊かな心を持ち、相手を思いやり礼節ある子
- ☆自ら学び、自ら考え、自ら行動する子
- ☆よく運動をし、強い心と健康なからだをつくる子



地域に対する愛着を育む「地域とともにある園・学校」づくりの展開

安全な街づくり

地域と連携した学園へ

地域の方々と学校で連携し、児童・生徒の防災意識を高め、地域の一員としての役割を果たせるよう訓練をします。

地域連携防災訓練



ものづくり部



ものづくり部では地域の方にご指導いただいています。

バランスボール教室



英語で遊ぼう



おかサポ



楽しい街づくり

地域に根差した学園へ

近隣にお住まいで長く園に関わってくださっている方々を講師としてお招きし、活動を楽しんでいます。

お茶会体験



アカデミー

小学校における中学校教員の交流授業や、幼稚園における小学校教員による授業体験を行う。

地域の方に来ていただき、お茶会体験をしました。日本の伝統文化に親しんでいます。

白金の丘アカデミーならではの「魅力ある学習活動」の展開



子ども服回収ボランティア
中学生が中心となりアカデミーと地域が連携して難民の子どもたちに服を届ける活動を行っています。

部活動に参加
小学校4～6年生の希望者が中学校と一緒に部活動に参加しています。
・野球部、陸上部
・バスケットボール部
・吹奏楽部
・美術部



1年間の流れ



学校探検



保幼小連携



職場体験



アカデミー研究会①



秋のスポーツフェスへの参加



音楽会のリハーサル見学



打ち合わせ



授業体験

4月 学校探検

小学生が学校内を探検し、中学校の理科室を見学しています。

5月 保幼小連携

小学校に入学したばかりの1年生の様子を、保育園・幼稚園の教員が参観し、保幼小のスムーズな接続に向けて、意見交換をしています。

6月 アカデミー研究会①

小学校教員が中学校の授業を参観します。小学校卒業後の学校生活の様子を知る機会にもなっています。

9月 アカデミー研究会②

10月 秋のスポーツフェスへの参加

園児が小学校の秋のスポーツフェスに参加し、プログラムの一部として、ダンスを披露しました。

11月 音楽会のリハーサル見学

小学生の演奏を園児が見学し、憧れの気持ちをもつとともに、小学校の施設に親しみを持ちました。

1月 打ち合わせ

幼小中の教員が、定期的に連絡を取り合い、アカデミーの研究やリーフレットの作成を行っています。

2月 職場体験

中学生が幼稚園に職場体験に行きました。2日間、緊張しながら、園児たちとふれあいました。

3月 授業体験

近隣の保育園・幼稚園の年長児が、小学校1年生の授業を受ける体験をします。緊張しながら授業を受ける園児に優しく声をかける1年生のお兄さんお姉さんぶりが頼もしいです。

『しっかりと学ぶ一貫した指導』

子どもの「発達と成長」を12年の期間でとらえ、学ぶ時期にしっかりとした学力を身に付けさせます。義務教育9年間で「4-3-2」の3期に分け、基礎基本の確立・活用・発展を目指した指導を行っています。また 幼稚園等と小学校では、子どもの生活や教育方法等が異なっており、生活の変化に対応できない子どもの姿も見受けられます(小1プロブレム)。「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有し、幼児期から児童期への発達の流れを長期的な視点で捉え、連携を取り、様々な交流活動しながら、安心して小学校に向かえるようにします。

	住所	電話		住所	電話
三光幼稚園	港区白金3-13-8	3444-4233	白金の丘学園白金の丘小学校	港区白金4-1-12	3441-5363
白金の丘学園白金の丘中学校	港区白金4-1-12	3441-5361			

六本木アカデミー

港区は、日本語の他、英語・中国語・ハングルの多言語で情報を共有してきましたが、区内には約130カ国もの国籍の外国人が暮らしているため、区はより多くの人に情報を提供できるよう、「やさしい日本語」での情報発信を行っています。このリーフレットは、「やさしい日本語」を用いて作成しました。

《六本木アカデミーは 次のような 子どもを 育てます》(目指す 幼児・児童・生徒像)

- ・友だちの 考えを 大切にします。近くに 住んでいる人と 協力します。 世界で活やくします。
- ・自分で 進んで 勉強します。 よく 考えて 新しいことに 取り組みます。
- ・心と 体の 健康を 大切にします。 体力を つけます。

六本木アカデミーは 2つの 幼稚園(麻布幼稚園、南山幼稚園)、3つの小学校(麻布小学校、南山小学校、東町小学校)、1つの中学校(六本木中学校)、保護者、地域からできています。

六本木アカデミーは 共通の理想を もち 協力しながら 教育を 進めています。

一緒に学びます(交流活動)

5歳児と5年生が、
周年のダンスを 一緒に踊りました。



5年生から 5歳児が、
ヤゴを もらいました。



小学校の作品展を
5歳児が 見に行きました。



幼稚園の作品展を
小学生に 見に来てもらい ました。



各校で 六本木アカデミー展覧会を 行いました。



六本木中学校に進学した先輩たちから
小学生へ進学に向けて応援の手紙が
届きました。



中学校に 小学生が 来ました。(体験授業・説明会)



中学校の 授業を 受けました。 中学生が 六本木中学校の 説明を しました。

日本語のサポート

日本語が 苦手でも 六本木アカデミーは 日本での 生活を 支えます。

- ・日本語の 手紙を 英語に します。(*¹ESC) *¹ESC English support course
- ・日本語と 英語が 分かる先生が います。(麻布小学校・東町小学校・南山小学校・六本木中学校)
- ・日本語と 日本の生活を 勉強するクラスが あります。(麻布小学校・六本木中学校/日本語学級)

六本木中学校では、英語を 更に 勉強することも できます。(英語科国際ネイティブコース)
日本語も、英語の学習も 応援します。

共通したルール



しっかり話を聞く



あいさつをする



時間をまもる

六本木アカデミーは 「しっかり話を聞く」「あいさつをする」「時間をまもる」 3つのルールがあります。

このルールを みんなで 守って みんなで 成長します。

幼稚園 小学校 中学校の 先生たちも みんな 応援しています。

	住所	電話		住所	電話
麻布幼稚園	港区麻布台1-5-15	3583-1858	南山幼稚園	港区元麻布3-8-15	3408-4785
麻布小学校	港区麻布台1-5-15	3583-0014	南山小学校	港区元麻布3-8-15	3403-5773
東町小学校	港区南麻布1-8-11	3451-7726	六本木中学校	港区六本木6-8-16	3404-8855

高陵アカデミー

3校1園カリキュラム



高陵中学校



「未来社会を創造的に生きることができる生徒」を育てていきます。



本村小学校



夢を叶えたい（社会に出て自分の得意を生かして人の役に立ちたい）と思う児童の育成を目指します。

筭小学校



本村幼稚園

「感動ある体験」と「コミュニケーション」を大切に、子どものやる気（挑戦意欲）を育てます。

併設の小学校や地域の保育園と連携し、就学を見通した教育を進めています。明るく元気に友達と関わり遊ぶ幼児を育てます。（本村幼稚園は、令和8年度から休園いたします。）

日常の保育・授業の改善を目指して、主体的・対話的で深い学びを実現します！

高陵アカデミー
研究授業



職場体験



高陵子どもサミット



学びを継続・充実させる幼・小中一貫教育の創造



合同
あいさつ運動



中学校体験授業



幼・小 交流

高陵中学校



シンガポール修学
旅行に向けた取組

ニューサンノー
ホテル訪問



本村小学校



中国大使館との
交流

地域の特性を生かした活動 世界と生きる子どもたち

筭小学校

国際理解教育



南アフリカ大使館

オーストラリア大使館

毎年複数的大使館の方々が来てくださいます。

本村幼稚園



ネイティブティーチャー
（英語）との触れ合い



日本語学級の
指導の様子

幼児の作品



本村夏祭り



保育園との
交流



地域の方との 活動・交流

みんなで
ラジオ体操



町会の方と花植え



公園の清掃活動



高齢者施設訪問



	住所	電話		住所	電話
本村幼稚園	港区南麻布 3-9-33	3446-3677	本村小学校	港区南麻布 3-9-33	3473-1462
筭小学校	港区西麻布 3-11-16	3404-1530	高陵中学校	港区西麻布 4-14-8	3409-7687

赤坂アカデミー

赤坂アカデミーの特色

幼・小・中が1校ずつあります。令和4年度に新校舎が完成し、令和5年度から赤坂学園として小中一貫教育校がスタートしました。幼稚園も隣接しているため、子ども同士が顔を合わせる機会も多く、交流・連携がスムーズにできます。

徳

赤坂を愛し
自分を大切に
人を思いやる
豊かな心を育む



まつりで保護者が協力

知

学ぶ意欲を高め
基礎学力を定着させ
夢に向かって
努力する



小学1年生の学習発表会を
4、5歳児が見学

体

自らすすんで
心身の健康を
保持増進し、体力を
向上させる



赤坂学園の
体育館で運動会



中学生による
小学校での職場体験



幼稚園の展覧会を
小学生が見学



中学校校庭を使用して
体を動かす



地域防災訓練(いも煮会)



中学校の学習発表会を
小学生が見学



運動会の開会式

赤坂アカデミー研究授業

お互いの授業や生活について、視点を持って参観し合い、感想や質問を出し合って、幼小中の教育内容への相互理解を深める。

【教員間での感想】

～小学校研究授業より～

- ・他の児童のまとめを自由に閲覧して、同じ内容でも様々な表現ができることや、どのような表現がわかりやすいか、自分のまとめが正しいかどうかを自然と学べるスタイルはよかった。
- ・複数の課題を全体に共有し、よく考察できている児童を例に挙げて、全員で考えを深めることができていた。

～中学校研究授業より～

- ・生徒は好きな場所で学習に取り組んでいた。一斉指導と自由進度学習を取り入れた授業展開だった。Figjamで他の生徒の解答を見て、自分の間違いに気付いていたので有効だと思った。
- ・書くことが苦手な生徒にとっては、振り返りをスプレッドシートで行うことは、文章化しやすいと感じた。

～幼稚園研究保育より～

- ・教師が、幼児一人ひとりに応じた丁寧な言葉で伝えているところがよかった。身支度など自分でできることは自分でさせていて、幼児が主体的に活動することができていた。
- ・NT(ネイティブティーチャー)が配置され、一緒に歌やダンスをしたり、英語の絵本の読み聞かせをしたりして、英語に親しんでいた。



地域防災訓練

災害に備える訓練を、赤坂の地域の一員として活動及び体験する。



中学生は実際にアルファ化米を炊き、
いも煮を作りました。

幼稚園児・小学生はいも煮と
アルファ化米を食べました。



	住所	電話		住所	電話
中之町幼稚園	港区赤坂9-2-26	3405-7619	赤坂学園赤坂小学校	港区赤坂8-13-29	3404-8602
赤坂学園赤坂中学校	港区赤坂9-2-3	3402-9306			

青山アカデミー



港区立 青南幼稚園

自然に囲まれ起伏のある園庭で、体をのびのびと動かしながら、元気いっぱい遊んでいます。地域とのかかわりを大切にした教育活動を進めています。

港区立 青山中学校

「思いやりの心あふれる温かい学校」をモットーに「自分づくり」「仲間づくり」「集団づくり」を大切に授業の充実、豊富な体験活動に取り組み教育活動の充実を図っています。



カリキュラム連携型の幼小中一貫教育の推進



港区立 青南小学校

児童の主体的な活動を大切に、温かい学校づくりを行っています。また、学校には隣接した緑豊かな第2校庭もあり、体力づくりに取り組んでいます。

港区立 青山小学校

地域や企業と連携した授業や自然を体感できる活動を行い、SDGsを意識した学習を進めています。全校でいじめをなくす取組もしています。



研究主題

「体験・経験を生かした持続可能な社会を創るキャリア教育の推進」
～国際理解教育の実践を通して～

<目指すアカデミー像>

各校・園が、開かれた学校・園づくりを進めながら、家庭と地域社会との連携を深め、協働して幼児・児童・生徒の健全育成に努める。

<目指す幼児・児童・生徒像>

地域社会の一員としての自覚をもち、心身ともに健康で、知性、感性、品性を身に付けた人間性豊かな子ども。

◆みがこう 知恵と判断力

◆身に付けよう 思いやりと心のルール

◆きたえよう 心と体

令和6年度の取組

今年度は、グローバル化する社会の中で活躍するために必要な資質・能力（東京都グローバル人材育成指針 TARGET1～4）を育成するため、幼小中の系統性を意識した指導の充実をはかりました。

6月に青山中学校の授業を全校園で参観し、その後各校園で研究授業・研究協議を行いました。11月には研究成果発表会において、校種を越えて意見交換しました。

ふれる・親しむ

<青南幼稚園>

令和6年度に始まったNT（ネイティブティーチャー）の配置に伴い、NTとの活動の内容や取り入れ方を検討するとともに、遊び・生活の中でどのようにNTと幼児が関わっていくか試行錯誤しながら取り組みました。

幼児の変容だけでなく、幼児の変容を受け止める保護者の様子からも遊びや活動を通して幼児が英語に親しんでいることが分かりました。

基礎を身に付ける

<青山小学校>

令和6年度は、下学年、上学年、あすなろ学級の3分科会に分かれて研究を進めました。カナダ大使館交流やイングリッシュキャラバン（外国の方との一日交流）、English Days（外国語や外国に触れ合う日）の設定、留学生との交流などを行いました。国際科を軸に外国の言語や、互いの国の文化・習慣について知る機会を設定しました。

生かす

<青南小学校>

校内研究「話すこと・聞くこと」を通して、試行錯誤しながらコミュニケーションする力を高めてきました。テンプル大学との連携授業では、留学生から様々な国の行事や食事、ダンスなどを学びました。国際科では、メトロラーニングを活用して授業の中で基礎的な単語の確認を繰り返し行っています。相手を尊重する姿勢を大切に、形にとらわれずに積極的に交流する姿勢を高めています。

<青山中学校>

令和6年度校内研究「『個別最適な学び・協働的な学びの実現に向けた、授業方法の検討とそれによる授業改善』～ICT活用・国際理解教育・特別支援教育の観点による取組～」において、日常の各教科の学習内容と国際理解教育との関連付け、特にSDGsに着目しながらまとめる活動を通して、国際理解教育への理解を深めました。

交流の様子



<青山中学校と青南幼稚園の交流(保育実習)>



<青南幼稚園と青南小学校の交流(小学校秋祭り参加)>

	住所	電話		住所	電話
青南幼稚園	港区南青山4-18-17	3402-0758	青山小学校	港区南青山2-21-2	3403-5588
青南小学校	港区南青山4-21-15	3404-8608	青山中学校	港区北青山1-1-9	3404-7522

お台場アカデミー

にじのはし幼稚園・お台場学園港陽小中学校が保育園・児童館等を含む
地域の方々と連携・協力し、一緒に子どもたちのよりよい成長を支えます。
～ 地域で育む子どもの成長 ～

お台場アカデミーの特色

✿ 目指す幼児・児童・生徒像

- ・感性豊かで思いやりのある子(徳)
- ・よく考え自ら学ぶ子(知)
- ・心身ともに健康でねばり強い子(体)
- ・お台場の地域を愛し、進んで地域に貢献する子(地域)

✿ アカデミーの活動の重点

- 1 施設一体型の特性を生かした幼・小中一貫教育の充実及び保育園との連携を踏まえた特色ある教育を推進します。
- 2 お台場の地域性を十分に生かし、地域や関係機関との連携のもと、子どもたちのよりよい成長を支えます。

✿ 特色ある教育活動・身近な環境教育

お台場の海で学ぶ環境教育を、海辺つくり研究会、芝浦港南地区総合支所、東京海洋大学、船の科学館、お台場学園・にじのはし幼稚園保護者、地域関係者の協力のもと進めています。



5歳児は、海辺つくり研究会の方から、お台場の海の生き物について教えていただき、保育園児・1、2年生と一緒に地引網の活動に参加します。



3年生は、干潟の学習をします。
4年生はアマモについて調べ学習します。



5年生は、中学生と一緒に海苔の養殖体験を通して、環境への考察と科学的思考を深めます。



中学生は、海でマイクロプラスチックを採集したり、実験をしたりしながら、海の環境学習を行います。



生徒会を中心に進めているお台場水族館について興味をもってもらうために、魚の紹介をしたり、クイズをしたりします。

✿ 学校運営協議会 (CS) の活動

令和元年度から「コミュニティ・スクール」となり、「お台場アカデミー学校運営協議会」が発足しました。年8回の会議を開催し、学校と地域が協働して、子どもたちの豊かな成長を支えています。

「地域コーディネーター」の協力による英語検定・漢字検定の実施や夏季休業中のサマーワークショップの運営等が行われています。



サマーワークショップ



職場体験



学校運営協議会

✿ アカデミーの連携した教育活動

お台場アカデミーでは、保・幼・小・中で学びの連続性を重視した教育を推進していくために、交流活動や、研究保育および授業、保・幼・小・中の教員による研究協議会を行っています。意図的・計画的な交流活動以外にも、子どもたちが自然に関わることができるよう、工夫しています。令和6年度は「自ら考え、主体的に学ぶ児童生徒の育成」(お台場学園)「体験や学びを支える環境の構成や教師の援助を探る～小規模園における異年齢交流を通して～」(にじのはし幼稚園)をテーマに研究を深めました。



保幼小連携の交流活動
(プレスクールI)



ビオトープの小中共同管理
(合同環境委員会水質調査)



子どもの思いから始まる交流活動
(作ったおもちゃで遊ぼう)

意図的・計画的な
交流活動



幼中連携の交流活動(家庭科授業)



アカデミー意見交換

教員間の
連携

お台場アカデミー 年間計画 (令和7年度)

4月	1年生を迎える会・新入生歓迎会 お台場アカデミー研究協議会①	11月	お台場プレスクールI
5月	お台場アカデミー合同運動会 地引網体験	12月	9年生 家庭科授業「幼稚園実習」
6月	小中保健委員による園児への保健指導	2月	お台場学園作品展 お台場プレスクールII
7月	中学校職場訪問 幼稚園児によるプール施設体験	3月	お台場アカデミー研究協議会③
9月	お台場アカデミー研究協議会② 6年生による中学校体験授業	通年	合同避難訓練 読み聞かせ活動
10月	学芸発表会		

	住所	電話		住所	電話
にじのはし幼稚園	港区台場1-1-5	5500-2577	お台場学園港陽小学校	港区台場1-1-5	5500-2572
お台場学園港陽中学校	港区台場1-1-5	5500-2575			